

第5回庄原市行政経営改革審議会 会議録（摘録）

1. 開催日時 令和8年5月12日（火）
開 会：15時30分
閉 会：17時00分
2. 開催場所 庄原市役所 5階第1委員会室
3. 出席委員 澤 俊晴 委員（会長） ・村上恵子 委員（副会長）
兼森博夫 委員 ・長岡雅子 委員
普家浩文 委員（リモート参加） ・酒井賢児 委員（リモート参加）
4. 欠席委員 大塚洋美 委員
5. 傍聴者 10名
6. 会議次第 別紙のとおり
7. 会議経過 別紙のとおり

第5回庄原市行政経営改革審議会次第

令和8年5月12日（火）

庄原市役所 5階第1委員会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 市職員の紹介

4 議事

(1)市民アンケート結果の説明

(2)第4回審議会資料の修正点の説明

(3)第3期庄原市行政経営改革大綱の策定資料の検討について
大項目3 ビルド・アンド・スクラップの徹底

(4)第3期庄原市行政経営改革大綱の策定資料の説明について
大項目4 持続可能な業務執行体制の構築

(5)その他

第6回及び第7回審議会の開催日程について

5 連絡事項

6 閉 会

会 議 経 過

1 開 会

2 会長あいさつ

今回で第5回審議会となります。7月には審議会からの答申を出すというスケジュールですが、ここまで順調に来ていと認識しております。

今回の議題は重たい内容となっておりますが、今後の庄原市を持続可能なものにしていくための重要な争点、論点となりますので、積極的な発言をお願いします。

3 審議会初参加者、市職員の紹介

4 議事

(1)市民アンケート結果の説明

― 事務局より市民アンケート結果資料を説明 ―

委員 旧庄原市エリアとその他の支所エリアの人口はほぼ同数であるはずなのに、本庁と支所の間で利用数が大きな差が生じている。審議会で支所の在り方を検討するうえで、アンケートのこの部分は重要であるため、具体的な理由を解明し、再整理してほしい。

事務局 詳細な理由を再度解明し、整理する。

委員 そもそも若年層の回答率が低いのは、若年層が行政改革にあまり興味を抱いていない可能性を示唆する。アンケート内の「行政改革に対して関心がある」という見解も、回答率全体を加味したうえで検討すべき。

委員 アンケートのうち残しておきたい生活機能では、医療施設、公共交通、高齢者福祉施設があげられていたが、高齢者層の回答が多かったことによる結果ではないか。

事務局 分析資料の18ページのとおり、各年齢層ともに1位から3位まで同じ結果であった。

委員 行政手続きのデジタル化については、どのような結果となったか。

事務局 資料の14ページのとおり、若年層では抵抗感がなく、高齢者層では対面で手続きしてほしいとはっきりと分かれる結果となった。

委員 支所における窓口対応業務が今後効率化、もしくは削減できる見込みはあるのだろうか。

事務局 本資料において電子申請やDXによって削減される作業を紹介している。理想的な条件で5年後・10年後の削減見込みが表記されているので、参照されたい。

(2)第4回審議会資料の修正点の説明

― 事務局より第4回審議会資料の修正点を説明 ―

(3)第3期庄原市行政経営改革大綱の策定資料の検討について

大項目3 ビルド・アンド・スクラップの徹底

― 事務局より大項目3を説明 ―

- 委員 計画で示している公共建築物の位置図はあるのか。集約をすすめるうえで必要になると思われる。
- 事務局 必要な資料として認識している、今後整理していく。
- 委員 中項目②の小項目①、②の目標像に総延床面積と維持管理経費の縮減が無理やり一つのものとなっているように見受けられるがいかがか。
- 事務局 長期総合計画のKPIとして掲げている維持管理経費の縮減のバックデータに総延床面積25%縮減が使用されているため、これとの整合性を得るためこのような記載となっている。

(4)第3期庄原市行政経営改革大綱の策定資料の説明について

大項目4 持続可能な業務執行体制の構築

― 事務局より大項目4を説明 ―

- 委員 「今後、人口減少によって職員数の確保が困難になる」と資料に記載されているが、庄原市における人口減少を指しているのか、国全体の人口減少なのか不明瞭である。
- 事務局 記載を明確にする。
- 委員 取り組み事項の中で支所の改編が検討されているとあるが、これは総合支所として残すものと支所に改編するという意味だとおもうが、裏をかえせば廃止するという選択肢はなくなるがその理解でよろしいか。
- 事務局 支所の廃止の可能性については5年後の動向が明確ではないため、方向性を示していない。
- 委員 支所機能の改編については、どのような場で議論していくことを考えているか。
- 事務局 今回のアンケートにより支所管内の住民の意向を知りうることができた。大綱で方針を示したうえで、具体的な議論を庁内で進めたい。
- 委員 出張所への改編は考えていないか。また、会計年度任用職員を含めた支所の職員数を知りたい。
- 事務局 本市の広大な面積を考慮するとともに、地域のハブ機能を強化するため、すべての支所に窓口業務、地域振興業務、防災業務を付与する。このため単に窓口業務だけをやる出張所という選択肢は今回記載していない。
支所職員数については次回提示する。

委員 計画で地域振興業務をうたっているけれども、職員数の確保が難しくなっている状況のなかには、地域振興業務の部分が実際削り代になる可能性があることから、出張所の記載を加えるべきと考えるが、いかがか。

事務局 再度庁内で検討する。

委員 人材育成の項目に関連して、職員採用募集に対してどのくらいの応募があるのか、役職定年以前に退職する人数といったデータの経年変化を示していただきたい。また、人材育成基本方針に基づく取り組みとその成果も示してほしい。

事務局 後日提示させていただく。

委員 採用試験の受検者数と合格者数の推移についても教えてほしい。また、職員の退職理由などといった原因説明が必要と考える。

委員 人事評価を給与に反映させることは個人的に疑義がある。職員は金銭目的だけで働いているわけではないと思われることから、職員がどういった思いで働いているかをくみ取って制度を構築していただきたい。

(5)その他

第6回、7回審議会の開催日程について

会長 次回は令和8年6月12日(金)13:30から開催します。第7回審議会については、令和8年6月30日(火)開催として仮予定します。

5 連絡事項

6 閉会